

第II編 環境分野分析用産業連関表のあり方に関する検討会

II-1 検討経緯

平成 21 年 3 月に閣議決定された「公的統計の整備に関する基本的な計画」及び「環境基本計画」に基づき、平成 22 年度より「環境分野分析用産業連関表（環境 IO）」の検討を進めており、平成 28 年度からは作成された平成 23 年版環境 IO の公表に向けて、妥当性の検証や改良を実施するために、「環境分野分析用産業連関表のあり方に関する検討会」を設置した。また、資源・環境負荷表（環境フロー表）の各対象部門における数値の妥当性の検証及び作成要領の確認等を行うために、下記ワーキンググループを設置した。

なお、平成 26 年 3 月に閣議決定された「II 期公的統計の整備に関する基本的な計画」において、平成 23 年版環境 IO の検討の結論を平成 29 年度末までに得ることが規定された。

○エネルギー・ワーキンググループ（平成 28 年度設置）

○マテリアル・ワーキンググループ（平成 28 年度設置）

○廃棄物・ワーキンググループ（平成 29 年度設置）

（参考）検討経緯

年度	主な検討事項
平成 22 年度	・ 既存研究等の整理 ・ 環境 IO の作成に関する作業方針の骨子の作成
平成 23 年度	・ 環境 IO の対象とする環境負荷項目等の選定 ・ 平成 17 年版環境 IO 作成要領の作成
平成 24 年度	・ 平成 17 年版環境 IO（統合大分類レベルでの試行版）の作成 ・ 調査票情報を必要とする統計調査の選定
平成 25 年度	・ 平成 17 年版環境 IO（基本分類レベル）の作成 ・ 平成 23 年版環境 IO の作成要領の検討
平成 26 年度	・ 平成 23 年版環境 IO（調査票情報以外）の作成 ・ 平成 23 年版環境 IO の作成要領の検討
平成 27 年度	・ 平成 23 年版環境 IO（調査票情報含む）の作成 ・ 平成 23 年版環境 IO の作成要領の検討
平成 28 年度	・ 平成 23 年版環境 IO の数値の妥当性の検証 ・ 平成 23 年版環境 IO の作成要領の検討 ・ 平成 23 年版環境 IO の公表資料の検討
平成 29 年度	・ 平成 23 年版環境 IO の数値の妥当性の検討 ・ 平成 23 年版環境 IO の部門細分化の検討 ・ 平成 23 年版環境 IO の作成要領の検討

II-2 検討会名簿

検討会、及び、ワーキンググループの委員を以下に示す。

(敬称略)

氏名	所属	検討会	エネルギーWG	マテリアルWG	廃棄物WG
伊坪 徳宏	東京都市大学環境学部教授	○		○	
近藤 康之	早稲田大学政治経済学術院教授	○		◎	◎
中島 謙一	国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター主任研究員	○		○	
中野 諭	労働政策研究・研修機構 経済社会と労働部門副主任研究員	○	○		
中村 慎一郎	早稲田大学政治経済学術院教授	◎			
南斉 規介	国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター室長	○	◎		
早見 均	慶應義塾大学商学部教授	○			
本藤 祐樹	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授	○	○		
松八重 一代	東北大学大学院環境科学研究科教授	○		○	
森 俊介	東京理科大学理工学部教授	○			
橋本 征二	立命館大学 理工学部 環境システム工学科 教授				○
吉田 登	和歌山大学 システム工学部 環境システム学科教授				○

※◎は座長